



宇津木台 森遊会 「定例活動」

第1回 実施報告

No.2011-01

実施日	2011年6月26日(日曜日) 9:30~12:30	天候:曇り	記録:金森
場所	宇津木台緑地(八王子市久保山町2-1)	時々霧雨	
参加者	参加者:10名(男性7、女性3) 諸岡、衣川、中田(直)、中田(美)、北澤、神宮、腰越、林、秋田、細野 インストラクター:金森		

実施内容

初年度計10回活動の第1回目。オリンパス技術開発センター宇津木従業員玄関に時間通り9:30に集合、会議室に移動して以下の説明を行う、10時迄の予定であったが内容が多く約20分オーバー。

- ・会の趣旨/ボランティアの心得/服装、道具/低木の伐採方法/植生調査地づくり/椎茸の話
- ・鋸の貸出し、蚊取り線香を装着し、露に濡れた草で膝下をびしょびしょにしながら現地に向かう。

昨晩の雨で足元が滑りやすいため、低木の伐採は取りやめ、植生調査地づくりと椎茸のホダ木づくりに専念する。2班に分かれて植生調査地用の笹刈りと椎茸の植菌を前半・後半30分ずつ交代で行う。

- ・前半は、椎茸の種駒打ち10本、ホダ木を立て掛ける台づくり、植生調査地3m*3mの笹刈り
- ・後半は、椎茸の種駒打ち8本、ホダ木の台を置くスペース約2m*4mの笹刈り

完成したホダ木を前に記念撮影、ゴミ拾い、鋸の手入れの仕方、反省会を行い、12:30に解散。初回にしては手際が良かった。涼しいが湿度は高く、ほどよく汗を掻いた。反省会での意見として、

- ・椎茸の植菌は初めてで新鮮であった。穴開けは意外と力があることがわかった。
- ・これからこの緑地がどう変わってゆくか楽しみだ。

次回、第2回目は7月17日(日)低木の伐採、水辺の生き物調査を予定する。



駐車場の外を大回りして現地に向かう



蚊取り線香を配布



ホダ木を立てる台づくり



エンジン式ドリルによる穴開け



種駒打ち1000個使用



ホダ木18本完成



植生調査地9㎡完成



ホダ木を前に記念撮影

連絡事項

- ・怪我、ヒヤリハットはありません。
- ・緑地のゴミはボランティア袋に入れ、お墓側の入り口から入ってすぐ右手のオリンパスとの境界柵に置いてあります。数量は1、大きさは小です。
- ・植生調査地付近で椅子やテーブルを持ち込んでいる方は、25、26日は見られませんでした。